



交付運用報告書

SOMPOエイゴン・グローバル・ サステナブル株式ファンド 〈愛称〉サステナブル・ワールド

追加型投信／内外／株式

作成対象期間：2022年3月28日～2023年3月10日

第1期 決算日：2023年3月10日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、グローバル株式に投資を行い、信託財産の成長を目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第1期末 2023.3.10

基準価額 8,859円

純資産総額 8百万円

騰落率※ $\Delta 11.4\%$

期中分配金合計 0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、
閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

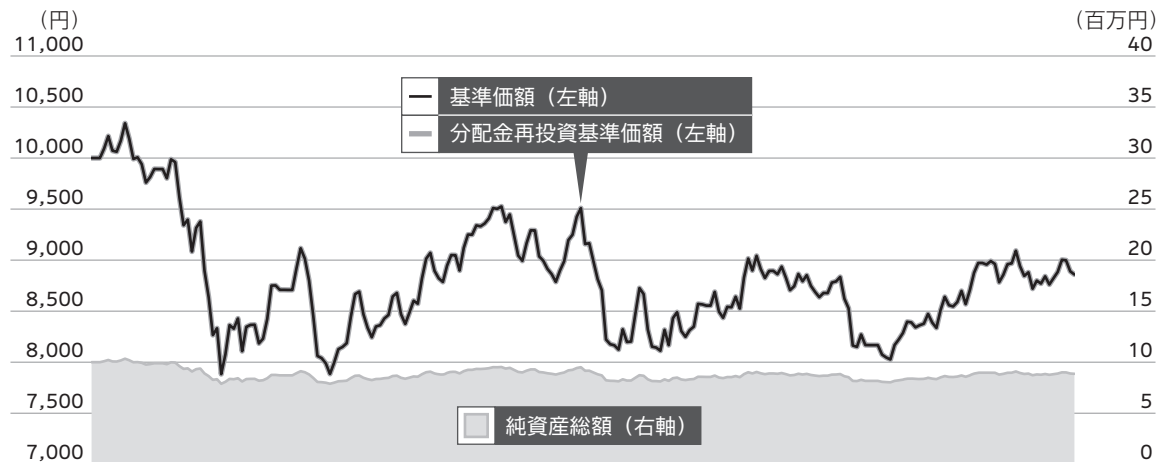
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



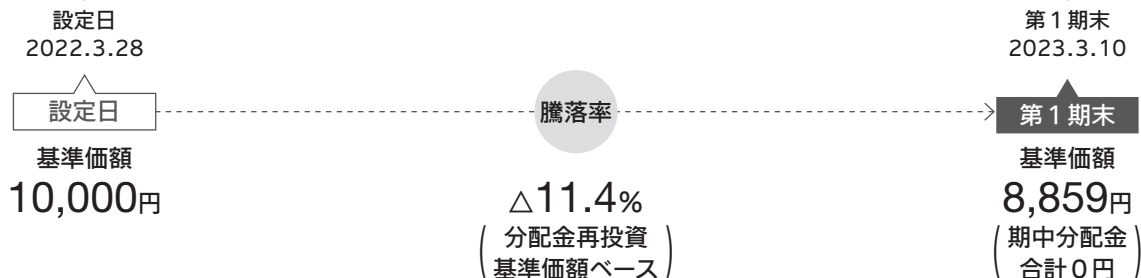
0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド

当期は、主要投資対象である「Aegon Global Sustainable Equity Fund」が下落したことから、当ファンドの基準価額は下落しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド  マザーファンド以外のファンド

● 1万口当たりの費用明細

項目	第1期 2022.3.28~2023.3.10		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	100円	1.133%	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率(年率)× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は8,802円です。
(投信会社)	(32)	(0.367)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(65)	(0.734)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.031)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.009	(b)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(1)	(0.009)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	101	1.142	

注1. 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

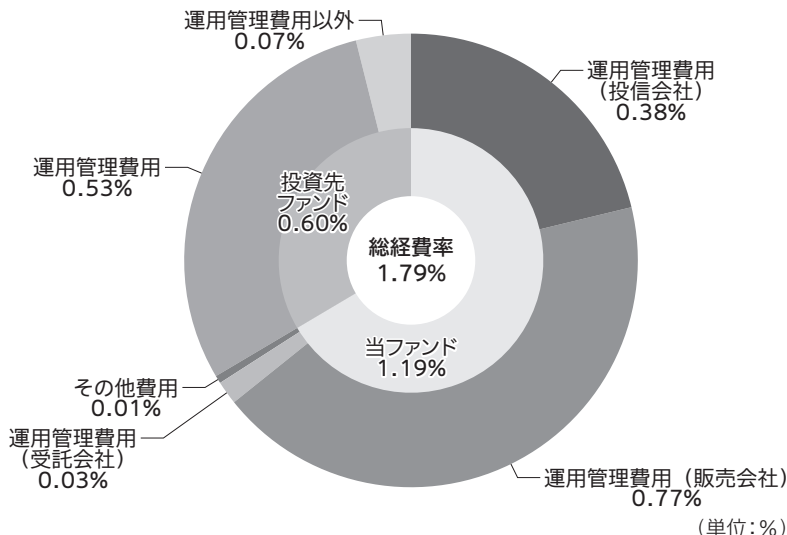
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.79%**です。



総経費率(①+②+③)	1.79
①当ファンドの費用の比率	1.19
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

注1. 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

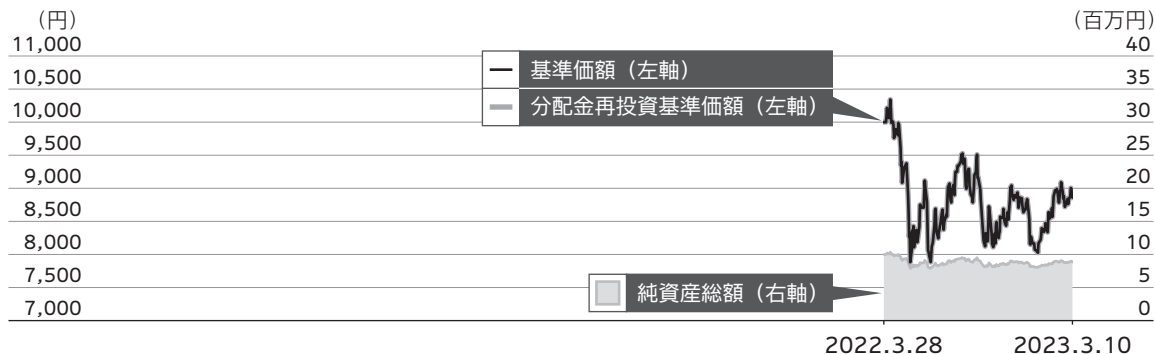
注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2018.3.12~2023.3.10



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2022.3.28 設定時	2023.3.10 決算日
基準価額	(円)	10,000	8,859
期中分配金合計（税引前）	(円)	—	0
分配金再投資 基準価額騰落率	(%)	—	△ 11.4
純資産総額	(百万円)	10	8

● 投資環境

世界株式市場は下落しました。

米国におけるインフレ圧力の高まりや、FRB（米連邦準備理事会）による積極的な利上げ姿勢に対する警戒などを背景に米国金利が上昇基調で推移したことや、中国における新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中国の主要都市が都市封鎖されたことなどから、世界株式市場は期初から下落基調で推移しました。2022年10月に入ると、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）に向けて利上げペースの減速時期をめぐる議論が開始されるとの見方が広がり、その後、米国の軟調な経済指標発表などを受けて先行きの利上げ観測が後退し、米国金利が低下したことから、株式市場は反転上昇する展開となりました。

為替市場については、米ドルは、FRBによる追加利上げ観測の高まりなどを背景に、期前半にかけて対円で上昇しました。

● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「Aegon Global Sustainable Equity Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、Aegon Global Sustainable Equity Fundの組入比率を高位に維持しました。

Aegon Global Sustainable Equity Fund

当ファンドは、社会的に貢献するインパクトを発揮でき、かつ持続的に成長することが期待される銘柄に厳選して投資を行います。

当期は、テクノロジーや医学、法律など様々な業種の専門家に情報や分析ツールを提供するRELX（英国）、英語圏の大学への留学支援を世界的に行っているIDP Education（オーストラリア）などへ投資しました。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

コール・ローン等の短期金融資産による運用を行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第1期 2022.3.28~2023.3.10
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	—

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針

SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド

繰上償還に向けて「Aegon Global Sustainable Equity Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を解約し、資金化を進める方針です。

Aegon Global Sustainable Equity Fund

繰上償還に向けて保有する株式を売却し、資金化を進める方針です。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

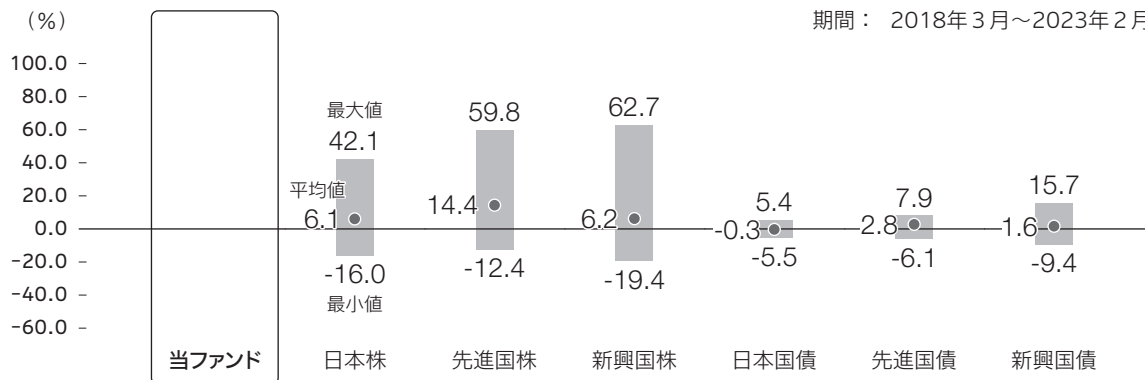
安全性、流動性の高いコール・ローン等短期金融資産による運用を行う方針です。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2022年3月28日から2032年3月10日まで
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	 SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド 「Aegon Global Sustainable Equity Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」
	 Aegon Global Sustainable Equity Fund - Class J Japanese Yen (Accumulation) Unhedged サステナブル基準に適合したグローバル株式
	 マネー・ポートフォリオ・マザーファンド わが国の公社債等
運用方法	① グローバル株式に投資を行い、信託財産の成長を目指します。 ② 外国投資証券においては、「サステナブル基準」に適合した銘柄に対して投資を行います。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

期間：2018年3月～2023年2月



❗ 資料作成時において、当ファンドの運用期間が1年未満のため、当ファンドの年間騰落率を記載しておりません。

* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は14ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

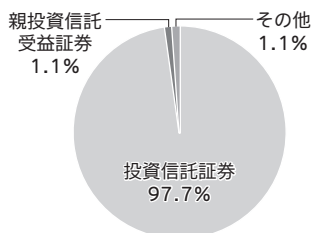
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

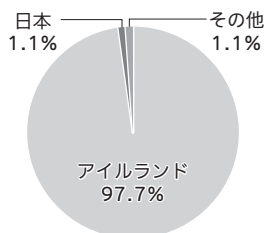
	第1期末 2023.3.10
Aegon Global Sustainable Equity Fund - Class J Japanese Yen (Accumulation) Unhedged	97.7%
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	1.1%

注. 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。資産別配分および国別配分のその他には、現金等が含まれます。

● 純資産等

項目	第1期末 2023.3.10
純資産総額	8,859,128円
受益権総口数	10,000,000口
1万口当たり基準価額	8,859円

※ 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

● 組入上位ファンドの概要



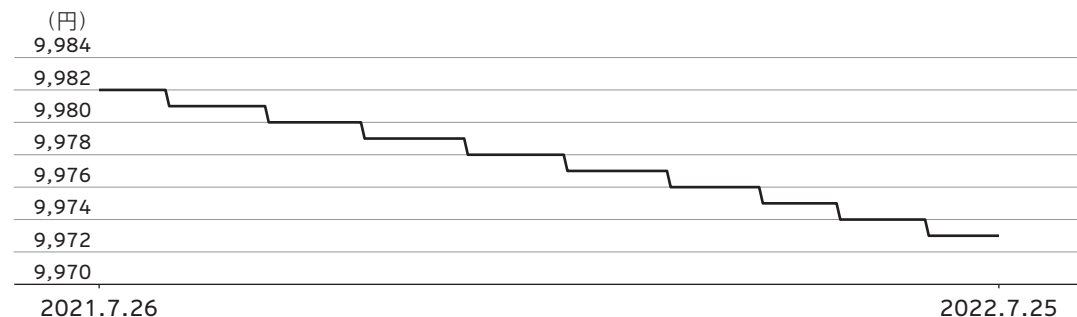
Aegon Global Sustainable Equity Fund – Class J Japanese Yen (Accumulation) Unhedged

現時点で入手可能な直近の決算データが存在しないため、掲載していません。



マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

基準価額の推移



1万口当たりの費用明細

項目	2021.7.27~2022.7.25	
	金額	比率
その他費用	0円	0.003%
(その他)	(0)	(0.003)
合計	0	0.003

期中の平均基準価額は9,977円です。

組入上位10銘柄

決算時における組入銘柄はありません。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2022年7月25日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド **検索**

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/7065/price.html>

The screenshot shows the SOMPO Asset Management website. The main content area displays the fund name "SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド (愛称 サステナブル・ワールド)" and its Japanese name "日本経済新聞掲載名: エサステナ株". Below this, there is a table with columns for "交" (Delivery) and "休" (Holiday). The "交" column shows "交付目論見書 (2022.12.26)" and "請求目論見書 (2022.12.26)". The "休" column shows "海外休業日 (申込不可日) 2023年". A "ピックアップファンド" button is visible at the bottom left of the page.

各書類の最新版をご確認いただけます。

交

交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

休

海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。